



『歐米都市の道路』に就て

安全索道専務取締役 石田美喜藏

近刊の大阪朝日に御連載になつた佐上信一氏の『歐米都市の道路』と題する一篇は多大の感興と敬意とを以て拜讀いたしました。

私も道路に就ては甚大の趣味を以て居りますから一昨年より昨年に掛け歐米に滞在申殊に熱心に彼地の道路築造及道路行政に關し調査研究致しました。

今貴篇を熟讀する裡に大に首肯する點もあり啓發せられた所もあり私としては兎も角貴篇より得る處

は尠からずありましたが、同時に貴下の調査と私の研究せし處との間に視方に於て多少の徑庭があり、統計に於ても何だか違つた點が多々あり不思議です。同じ時分に同じ都市を同じ心を以て廻つて居つたのに調査の結果に差異あるのは妙な事ですが遺憾ながら一々之れを指摘する事は只今の私に取りては出来ません。商賣人の私は年末は殊に多忙ですから、只だ著しく心付いた事を二三申し上げませう。

貴篇第七紐育の道路の項に米國の道路は不潔にして掃除、修繕不行届云々とありますが、之れは私の見た處と大に違ひます私の得たる統計にては紐育市は街路掃除のため毎朝午前二時より七千名の専用自動車は活動し、もし降雪でもあれば壹日に雪かきだけに參拾萬弗内外を費すと云ふ事です。實に大紐育市は道路掃除及修繕費(新設費を含まず)として年額五千七百萬弗(一九一九年)を支出して居ります。此の道路の掃除及修繕に就ては私は技術的に研究して大に感服しました。

毎朝未明七千有餘臺の掃除自動車は三段(掃くもの、ゴミを集めるもの、拭くもの)となり武装して出發する勇ましき光景を貴下も定めて御覽になつたでせう、大紐育の塵芥處理所の大規模な事も視察せられたでせう、絶えず箒片手に、板箕片手に往來繁げき町中を歩みつゝ馬糞、紙屑を拾ふて居る掃除人夫が御目に止まつたでせう、此歩行掃除人夫だけでも大紐育市には毎日平均六千五百人と統計にありました。(一九一九年)

それから雨の降る日に街角に立ち自動車スキツ

「歐米都市の道路」に就て

デングせぬ様車の來る度に路面に砂を撒く人夫、その又た砂を調節掃除する人足にも御氣が付かれたでせう。

私共は度々思ひました、紐育には巡查の數と街路掃除人の數が何れが多いかと。

それから道路の修繕の叮嚀な事には感服いたしました、アスファルト敷の道に毛筋程のクラックでもあれば直ちに其箇所を繩張りをして修繕に掛ります紐育の到る所で方四五尺のテントを掛けて路面を鑿とタガネで切り細かい細工をして居るのを見掛けられたでせう、あれがペーブメントの修繕で中々熟練を要する技術ださうです、其修繕には一定の法式があり、クラック幅一分の時には何時を切り取りパッチを當てるとか極まつてあるさうです。

羅馬やナポリで見る様な石のブロックの道路は紐育にもポストンにもセントルキスにもありません、あれも一概に言へません、能く研究すればあれでなければならぬ理由があります。

自動車の事を云爲せられたが合衆國中の自動車の數は一九一九年で全數八百四拾萬臺でしたが一九二

二年夏には壹千貳百五十萬臺になりました、其中に修繕臺上にあるもの百分の五と言ふ統計を私はシアトルで得ました。

米人の修繕能力の事です、自動車でも大抵の破損は家庭で修繕します、修繕屋へ持つて行くのは能くくゝの事です、こんな事を書き立てると限りがありませんが!!

さて私は貴下の結論に大賛成です。

貴論第九篇の最終に『道路舗装工事の如き新らしき仕事には日本在來の職工では覺束ないから我國でも瘦我慢を張らずに外國の熟練職工を招いて此仕事を遣らせよ』との御説は感服いたしました。日本の工業を改造する捷徑は先進國の技術を技術者ぐるめ輸入する事でせう、同時に手の働く職工を多數外國へ習學に遣る事です。

私がシアトル市道路局長ヘンダーソン氏に會つた時に、彼のシアトルの街路一面に敷いてある奇麗な堅い赤煉瓦の事に付種々尋ねました所、ヘンダーソン氏は、

『彼の赤煉瓦はペーブメントとしては一等です最

近の發明でチャトルの特許品ですが其特許は日本へ譲りましても宜ろしい、日本にも之れが原料たる土はありますが拵える人はありません。

種々の學者、教授が日本より研究に見えましたが研究だけでは物は出来ません、夫れより實際作る職人を派遣するのが一等です、或はこちらから職工を遣る事も宜ろしいです』

と申されました貴見と一致して居ります。

次に遅い荷馬車と速い自動車や自轉車が同一路を走つては甘く行かぬ事は當然です。之れに就て大阪市が近頃堺筋には荷馬車を通さず自動車、自轉車及人力車丈とし其隣の町筋を荷馬車の通行専用としたのは大に宜い事で此方法は歐米でもやつて居るのを見ました。(云々)

又日本の道路を壞し殊にペーブメントを壞すものは重い荷馬車でせう、故に荷馬車の交通頻繁な郊外地には街道に沿ふて軌道を敷くと高架空索道を架設して荷物を運び道路を保護する事も必要でせう。

後者は伊太利で實行して居るのを見ました。(終)